

発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17

横芝町の人口と世帯

(12月1日現在)

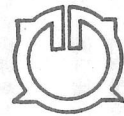
人口 13,331 (+50)

男 6,489 (+23)

女 6,842 (+27)

世帯数 3,369 (+15)

() 内は前月比



広報

横芝

年頭の御挨拶

横芝町長 佐瀬哲司

昭和五十一年の輝かしい新春を迎え謹んで町民の皆様へ御祝詞を申し上げます。昨年六月町長に就任致しまして以来六月誠心誠意町政の運営に当って参りました。しかし不況の嵐の中に明け暮れた

一年であり、事更にこの不況は地方自治体にきびしさを増して参りました。ご承知の通り当町も合併以来最悪の財政硬直化に悩まされ、本年は私に取りましても一大試練の年であろうかと思っております。過去



の経済成長は異状と称しても過言ではありません。この中であって町の子算も膨張の一端を辿って参りましたが、今やこの膨張した財政を総点検し、内政重点主義に徹した健全財政確立のために鋭意努力を重ねなければならぬと思っております。したがって本年は我が国、我が県、我が横芝町に取りましても、来たるべき将来の躍進の年に備えて体調を整える準備運動の年ではなからうかと考えております。

何卒町民各位の倍旧のご理解とご協力を切に懇願し皆様の御多幸と御健勝を祈り年頭の御挨拶とさせていただきます。

農業基本調査

二月一日

二月一日現在で農業基本調査が実施されます。

今や農業は、食糧の自給率を高め、自然環境を保全するなどの観点から果す役割が改めて見直されてまいりました。こうした中で、この調査をもとに、農業の実態を明らかにするとともに今後の農業行政に必要な統計資料を整備することが目的ですので、正しい申告をされますようご協力をお願いいたします。

調査の対象

二月一日現在に町内にある農家(世帯)および農家以外の農業事業体について行います。

調査事項

- ①世帯員の状態
- ②経営耕地
- ③果樹
- ④農用機械
- ⑤施設園芸
- ⑥しいたけ栽培
- ⑦花き園芸
- ⑧畜産
- ⑨農作物
- ⑩農業雇用労働
- ⑪農産物の販売及び農外収入について。

なお、この調査によって得た個々の秘密については、統計の目的以外に使用することは禁止されており、農家の皆様の不利益になることは絶対にありません。

組み邁進する覚悟であります。此のように苦難の年となることが明白な中であって、私は町造りの基本を農業振興策・住民の生活環境整備・教育環境の充実(特に人的整備)を柱とした重点的な施策を推進し、「明るい住みよい理想の横芝町」を実現するための布石とするために最善の努力を惜しまないところであります。

年頭のことは

横芝町議会議長

鈴木 繁



町民の皆さん、明けましておめでとございます。

皆さんと共に健勝で昭和五十一年の新年を迎え新春のお祝いができますことをご同慶に存じます。年の始めに当り、議会を代表して謹んでご挨拶を申し上げます。

私共、町議会議員は昨年四月の選挙に皆さんのご支援をいただき当選させていただきました。ここにあらためて深く感謝申し上げます。次第でございます。以来調和、全員一体となって議会人としての責任を自覚しつつ、皆さんのご期待に添うよう不断の努力を続けております。年の改まると共に尚一層決意して、町のため、皆さんのために実効を多とするよう最善の努力をいたす所存でございます。現今の社会をとりまく諸情勢は

あまりにもきびしく全般的に悪化の一途をたどりつつあり、これが打開に考慮されているものの、今だ困惑の域を脱するには道遠きの感を深くするものがあります。地方自治体もまた深刻な財源不足に陥り、行財政運営の困難に苦悩しているのがありますが、このような地方財政の危局は、経済の高度成長の下で順調な財政収入に伴う拡大を背景にした事業費の増大機構の膨張等に基づく肥大化、肥満化によるものであり、また、これが硬直化の度合を高めてきた財政体質が低速成長からゼロ成長ないしマイナス成長へと経済基調が一変したことにより一遍にその欠陥を露呈したことによるものであります。従って地方行政の運営に當つても、これまでの高度成長期に醸成され蓄積された制度や慣行に抜本的な見直しを加え廃絶すべきもの、また縮減すべきものは断乎としてこれを行い、改善すべきものは機敏に行い、経費の効率化に徹することによって、真に地域住民の福祉の向上につながる行政を展開して行かなければなりません。このような地方行政の体質改

善が敏速にかつ的確にできるかどうかにかつこの地方自治の運命がかかっているといつても過言ではないと思つています。この場合に於て議会の果すべき役割・使命というものは極めて重大なものがあつます。議会は住民の代表として行政に対し厳正な批判監視を通じて効率化の実現を図ると言う大所高所に立つての議会機能の行使が強く望まれるところであり、益々鈍化しつつある経済活動は不況に度を加え経営の危機に直面し倒産の苦境に強いられるものも少なくない現状であり、景気回復も期待薄であり、日本のもつ資源の対外依存の必然的政策をも併せ考へるとき、対外国の不況を思うに好景気は安易には到来しないであろうし事態の解決には相当の困難と長期的な歳月を要するものと判断されるのであるが、いずれにしても苦悩にみちた日本経済の前途は多難であり、こうした一連の悪影響は公的私的の間はず全般的危機を益々深めゆくものと思慮され

るのであります。ときに当り私共議会人は安易を捨て、より深重にして慎重なる行動をし、もつて町の安定と住民福祉に寄与すべく努力することこそ当然の責務であります。私自身は微力ではありますが幸い議員各位の献身的な活動と事務局職員の方により、着実なる実績をあげており難局打開のために尚一層の努力をして参る所存でございます。従いまして、私達議会人は町民全体の奉仕者であることを忘れることなく一生懸命に頑張りもつて皆さんから信頼され、愛され、親しまれる議員として、また議会になるよう強く留意して参りたいと存じますので、町民の皆さんの深いご理解をいただき議会活動のために、また、町勢進展のために旧年に倍しご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。本年は皆さんにとつてよりよき意義ある年でありませう念じつつご健勝とご多幸をお祈りして年頭のご挨拶といたします。

有線条例制定

有線放送業務に関する条例が制定され、従前の有線放送電話施設の設置及び管理に関する条例は、五十一年三月三十一日を以て廃止になります。この条例施行に伴つて、五十一年四月一日からは一般通話業務及び公社電話接続を廃止し、町の広報施設として運営するものです。

補正予算

三千六百五十万

一般会計の補正予算では、三千六百四十八万九千円を追加し、予算総額十億六千九百二十八万四千円となりました。この主なものは給与改訂による人件費、役場庁舎前舗装工事費、山武郡市広域水道企業団負担金、保育園委託料、東陽病院組合負担金、東町地先排水整備工事等であります。

横芝町助役に

平山清氏就任

五十一年六月から空席となつて

議会だより

十二月定例議会は十五日から十七日の三日間の会期が開かれ、十二議案の議決のほか、四十九年度一般会計及び特別会計の決算が認

就任挨拶

助役 平山 清



町民の皆様、あけましておめでとうございます。

この度、町長から熱心なる要請があり、また、町議会の強い支持を受けましたので、微力非才ではありますが、町民として町への最後の御奉公、働き場所と考へ助役の重責を受けました。

精魂を傾けてと語る 堅実で温和な新助役

十二月の定例議会で町助役が選任され、新しい助役に横芝町長倉の平山清氏（65才）が就任、十二月二十四日から登庁しました。

平山助役さんは、県立山武農学校を昭和三年に卒業、農業に従事しておられましたが、支那事変の勃発で兵役に従事することになり、終戦を迎えた二十年八月まで軍隊生活をされて来られました。この間には青年学校の指導員として、あるいは、山下大将の副官としてその重大な任務を果して来られました。また、昭和三十二年から四十六

い、殊に最近の経済の不況下、地方自治体の経営の難しさを考えます時に、その荷せられた責任の重さを一人強く感ずる次第であります。幸い町長は役場の在籍歴も永く部内の事情に精通し、就任日浅きにも拘らず、男五十働き盛りの精力を充溢させて町政の運営に日夜奮闘して居りますので、私も負けずに数少ない明治生まれの一員として部内の融和を図り、町民全体の奉仕者たるの自覚を堅持し、一万三千町民皆様の御多幸を希って、年令を昭和生まれに若返らせて精魂を傾ける考えですから、町民皆様の力強い御支援を御願ひ致します。

然しながら、時局の重大さを想

年までは大総土地改良区の会計理事として長い間努められました。その他に農業委員、農協理事として地域農業の振興に尽されその後は、この実績をかわれ、三十八年から町議二期、この間にも町の監査委員、国保運営委員等を努められました。こうした数多い業績と堅実で温和な人間性をかわれ新助

支給範囲を拡大 旧軍人の恩給

旧軍人の恩給

恩給法の一部が改正され、下士官以下の兵等に対しても一時恩給または、一時扶助料が支給されることになりました。

この恩給法の改正に伴ない引き続き軍隊での在職年数が三年以上七年未満の兵等の旧軍人及びその遺族に支給範囲が拡大されました。これらの一時恩給の額は軍隊を退職した当時の棒給月額に相当する金額に兵役在職年数を乗じて得た金額が支給されます。例えば、兵長で五年間引きつづき勤務した場合で二万五千二百五十円が支給されます。この請求には、旧軍人履歴を証明する軍人手帳が必要で、軍人手帳のない場合は、兵役当時の戦友の氏名及び当時の状況または戦友の証明した書類が必要です。この他に、旧軍人等の加算年の年額計算への算入要件が緩和

役に選任されました。

挨拶の中でも述べられているように「年令を昭和生まれに若返らせて精魂を傾ける」というあたりは、鍛えぬかれた精神力と数々の業績から得た自信の程が伺えます。不況下にある地方自治体を運営する町長の良い片腕として活躍されることでしょう。

として調査に協力いただいた藤代忠夫氏（上町）に大臣表彰が送られました。

申請書の記載が 変りました

（高額療養費）

され、今までは、七十才以上の普通恩給受給者がこの対象でしたが対象年令の引き下げが行われ六十才以上者に改められました。これらの請求方法の詳細については、福祉保健課福祉係におたずね下さい。

藤代忠夫氏に 農林大臣賞

十二月十二日、明治神宮参集殿で、一九七五年農業センサス農林大臣表彰式が行われました。

この日は、全国の各市町村で農林統計業務に尽力してこられた方々の中から三二一名の個人、九六の団体に農林大臣賞が送られました。横芝町では、永年統計調査員

高額療養費支給制度は四十八年十月一日から（横芝町国保では四十九年四月一日から実施）五十年九月三十日までは任意給付でしたが、国保法第五十七条の二が施行になり、五十年十月一日からすでに全保険者に実施が義務づけられました。この制度については五十年七月一日発行の広報よこしばに掲載したとおりです。十月一日からの改正は次のとおりです。この第一点は、従来療養の給付と療養費の支給を同一月内に受けた場合の高額療養費の支給は、それぞれの一部負担金の額が三万円を超える場合に、その超過分を高額療養費として支給していましたが、今回の改正で、療養の給付と療養費の一部負担金（本人の支払分）を合算した額が三万円を超えた場合に支給するようになりました。

第二点は、高額療養費支給申請書の記載事項に診療又は調剤に従事した医師、歯科医師又は薬剤師の氏名を記入していただくことになりました。

不況下の農業祭

主婦に大好評

今年で二年目を迎えた横芝町農業祭は、十二月六、七の両日役場会議室を主会場に行われました。今年、夏季の異常日照による減収もあつたようですが、それでも野菜が一六二生活改善一二三まゆ五〇点と各農家で丹精こめて生産された優良品が多数展示されていきました。第二日目の七日には展示品の即売と併せ、生鮮野菜等の直売が行われましたが、準備された大根、ネギ等の商品は安値と新鮮さのため販売開始後一時間余りで全部が売りきれるといふ盛況ぶりでした。又、六日から行われた肉、鶏卵は合せて二百キロ余りが用意されましたが、不況下の台所をあずかる主婦には大好評のようでした。また、この共進会に先がけて行われたトラクター技術競技会は、鳥喰新田の圃場で行われ、参加者二十余名の中から優秀選手六名が選ばれました。

今回の農業祭各部門の受賞者は次のとおりです。

- 特別賞 ▽県園芸協会会長賞、鈴木信雄▽山武支庁長賞、斉藤友通
- ▽山武農業改良普及所松尾支所長賞、佐久間栄子▽横芝町長賞、秋鹿謙、▽山武農業協同組合長賞、

若梅健司▽山北部農業共済組合長賞、五木田甲子吉▽松尾農業改良普及事業協議会長賞、川島和子

▽横芝町議会議長賞、越川きよ

▽町農業委員会賞、伊東勤、

▽町農業振興会長賞、鈴木聡、市原てる、佐久間弘▽県東部畜産指導所長賞、石坂実▽県畜種協同組



合長賞、国井益行、トラクターの部、▽優勝、鈴木一男▽準優勝、斉藤元幸▽三位、鈴木源策、トマト立毛共進会▽一等、若梅健司▽二等、斉藤知三、斉藤精治▽三等、若梅喜作、関晃治(敬称略)

ガス中毒に注意

家庭のガス中毒は、都市ガスでも練炭、炭火、石油ストーブでもその本体はほとんど二酸化炭素の中毒です。

中毒にかかっている人を発見したら、一刻も早く新鮮な空気を吸わせることが肝心です。目まいや吐き気の段階でしたら窓をあけ放

し風通しをよくするか、風通しのよい場所へそつと運んで少しでも呼吸が楽なように頭をうしろにのけぞらせ横向きに寝かせます。仰向けだと吐いたものが口の中にたまって呼吸をさまたげる心配があるからです。呼吸がほとんどなければ口移しの人口呼吸を、もちろん、その間に救急車をよびます。ふろ場などで倒れていても、むりに衣服を着せたりせず、毛布をかけるなどして、体を動かさないこと。

専売公社が

折紙の講習会

十二月九日坂田湖畔にある養護老人ホームでタバコの空箱を利用した折紙の講習会が行われました。この講習会は、日本専売公社八日市場営業所と管内のタバコ組合



(小売店) 婦人部が講師で行われ



老人ホームのお年寄数十名が参加しました。この日は、タバコ組合婦人部の指導で「タバコあね様」の折り方の手ほどきを受けていました。老人達は折り上った見本を見ながら幼なかつた昔を思い出したように、一生懸命に折っていました。

年金相談コーナー

受ける年金は一種類だけ

〔問〕 私は、昭和三十六年四月から国民年金の高齢任意加入被保険者になって、四十年から二級の障害年金を受けています。昭和四十六年の五月からは十年掛金の老齢年金が受けられると聞きましたが、障害年金を受けていても老齢年金を受けられますか。

〔答〕 国民年金では、二つ以上の年金受給権が生じたときには受給権者の選択で、どちらか一つ

の年金を受け、他の一方は支給停止になるしくみになっていきます。それは、老齢・廃疾などの事故があつてもそれぞれについて所得減退が生じることはないという判断で、このような措置がとられているわけです。そして、二つ以上の年金を一つ選ぶばあいには、高額の年金を望むことが受給者の心理からいって、当然のことと予想されます。

町の財政状況

昭和四十九年度の一般会計及び特別会計は五月三十一日をもって出納を閉鎖し、決算の調整を行い去る十二月十七日の定例町議会で認定されました。

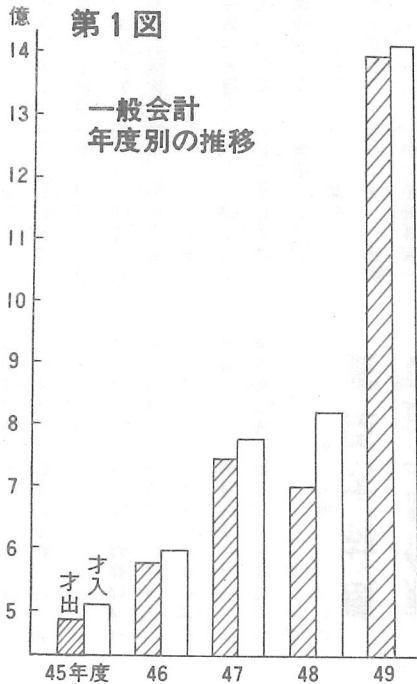
以下その概要は次のとおりです。なお、今回は紙面の都合上、内容を簡約して述べてありますので、不十分な点もあると思われませんが、希望の方はいつでも役場でその内容を見ることが出来ます。

一般会計

歳入決算高 1,413.351千円
歳出決算高 1,394.422千円
差引残高 18.929千円

積極的な事業投資 建設事業に六億八千万円

前年度後半の石油危機による諸物価の高騰と年度後半からの景気の後退といった経済変動の激しい中にある昭和四十九年度は当初予算十一億四千五百二十万円で、その後六回の修正によって最終予算は十四億九千七百九十八万九千円(事故繰越七千六百六十七千円



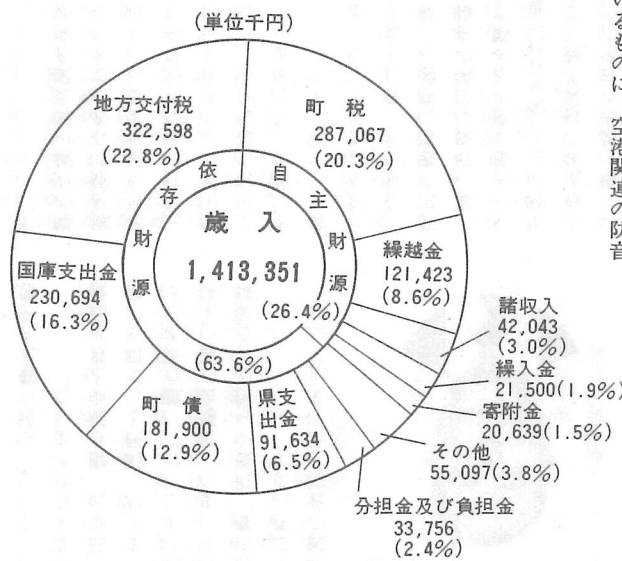
繰越明許費一億七百二十七万四千円(心)となりました。これに対し、収支決算の規模は歳入総額で十四億一千三百三十五万一千円で前年度より七十・八%増、歳出総額は十三億九千四百四十二万二千円で前年度より九十七・五%増、差引一千八百九十二万九千円(そのうち三十九万四千円は上堺共同利用施設建設事業に伴う繰越分)で実質収支一千八百五十三万五千円の赤字決算となり健全財政を維持いたしました。

歳入

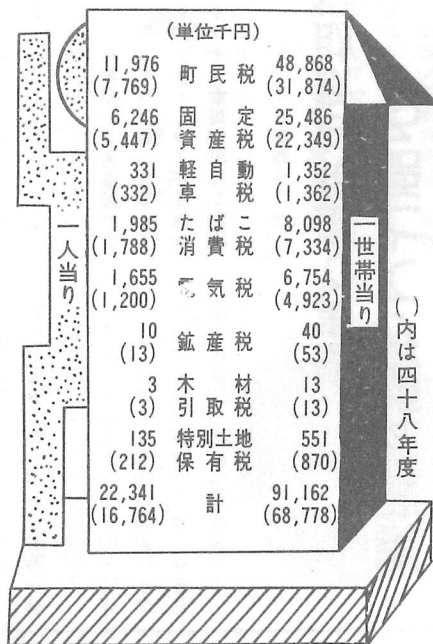
歳入決算額は、総額十四億一千三百三十五万一千円で、その主なものは地方交付税の三億二千二百五十九万八千円(二二・八%)をはじめとして、町税二億八千七百六十七千円(二〇・三%)、国庫支出金二億三千六十九万四千円(一六・三%)、町債一億八千九十万

円(二二・九%)、繰越金一億二千四百二十二万三千円(八・六%)、県支出金九千六百六十三万四千円(六・五%)となっております。(第2図参照)前年に比べ著しく増加しているものに、空港関連の防音

第2図



第4図



工事及び道路整備等に伴う国庫支出金、町債の借入れ額及び前年度の事業繰延べによる繰越金等が挙げられます。また、町税についても一応順調な伸びを示しました。

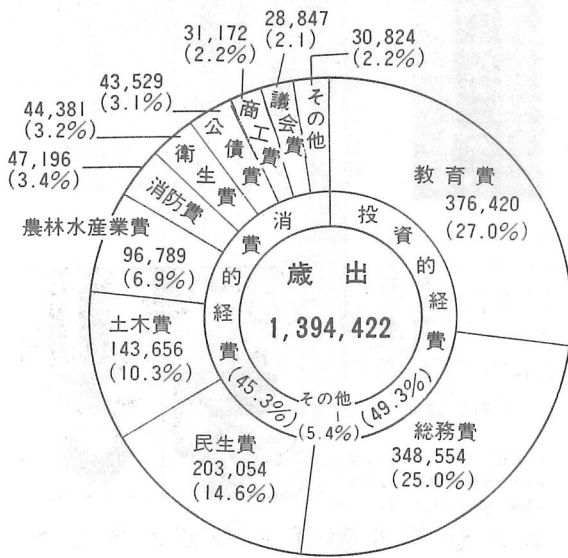
税負担の状況

町の財政のうえで比重が高く町民の皆さんに負担していただいている税負担の状況は第4図のとおりです。住民一人当りの税負担の状況は二万二千三百四十一円、また一世帯あたりでみると九万一千百六十二円となっております。

歳 出

歳出決算額は総額一三億九千四百四十二万二千円でその主なものは、教育費三億七千六百四十二万円(二七・〇%)、総務費三億四千八百五十五万四千円(二五・〇%)、民生費二億三千五百四十四円(一

第3図 (単位千円)



四・六%)、土木費一億四千三百六十五万六千円(一〇・三%)、農林水産業費九千六百七十八万九千円(六・九%)となっております。

(第3図参照)

町民の皆さんに負担していただいている税負担の状況は第4図のとおりです。住民一人当りの税負担の状況は二万二千三百四十一円、また一世帯あたりでみると九万一千百六十二円となっております。

自主財源(三六・四%)の乏しい町財政を一層窮屈にしている現状です。

なお、四十九年度に実施された主な事業は次のとおりです。

- 共同利用施設建設事業(大総会館・練越明許分)
- 一億七百二十五万四千円
- 共同利用施設建設事業(上堺会館)
- 三千七百三十三万四千円
- 大総会館所防音改築事業
- 五千四百九十九万九千円
- 横芝第二保育所増築事業
- 七百八十万円
- 栗山川漁港改修事業
- 二千九百九十六万円
- 道路整備事業
- 一億一千二百三十四万三千円
- 大総小学校防音改築事業(事故繰越分)
- 七千六百六十七万円
- 横芝小学校講堂改築事業
- 一億四千九百七十六万四千円
- 災害復旧事業
- 三百六十五万五千円
- 公共用地取得造成事業
- 二千六百七十二万五千円

借りているお金

昭和四十九年度末現在高は、四億七千二百二十八万六千円です。

この資金源は大蔵省・郵政省の低利な資金を活用する外、千葉県独自の資金等で学校・住宅・道路・福祉施設などの建設事業のため

特別会計

国民健康保険特別会計については大巾な医療費の改定に加え、高額療養費支給制度の実施、さらに老人医療費無料化等の影響によって大きな伸びが見られます。有線放送電話特別会計、国民保養センター特別会計については経常的決算となっております。(5・6・7図参照)

- 共同利用施設建設事業(上堺会館)
- 二千八百六十万円
- 大総会館所防音改築事業
- 一千五百五十万円
- 横芝第二保育所増築事業
- 五百二十万円
- 道路整備事業
- 二千三百六十万円

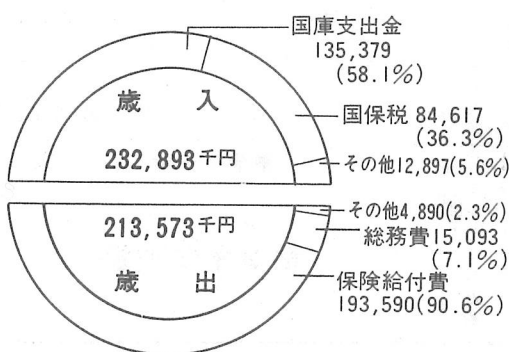
第6図

歳入決算高	25,874千円
歳出決算高	24,168千円
差引残高	1,706千円

第7図

歳入決算高	8,368千円
歳出決算高	8,194千円
差引残高	174千円

第5図 国保特別会計



横芝の碑 (その三十九)

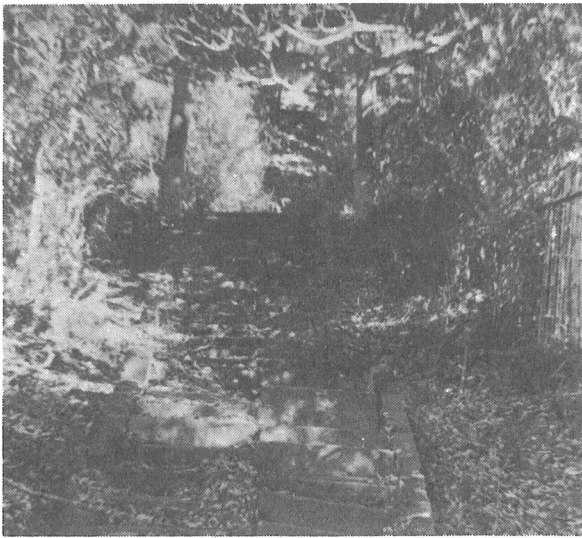
谷台 鎮守様の石段

旧大総村谷台の鎮守様は、稲荷神社で、集落の背後を囲っている小高い丘の上に建っています。

牛熊方面から田圃道を通り、栗山川の支流である高谷川の堰を越えると谷台の集落の入口です。その入口から、すぐ左に入る砂利の坂道がありますが、これから約二十メートルが鎮守様の参道なのです。二十メートル程上りますと、道は二つに分れて、左はそのままの砂利道が続いて農道になり、右

側は石畳です。そして、石畳の先は鎮守様の石段になっています。

石段は累々と続いて、その両側は押迫のように樹木が生い繁り、遙か石段の果つる彼方に、社殿の屋根が僅かに明るさを見せているといった、たまたまいで、此々に立った一瞬は、すぐ隣に人里があるということをお忘れしなう位です。この石段は、幾つかの休み場を持っていますが、総段数は一一五段もあり、石段の処々に、宝曆、



① 115段を数える谷台鎮守様の石段

文化等の年号や、氏子中等の文字が刻まれています。恐らくこの石段は、氏子の皆さんが奉納したもので、それも一回でなく、何回にも部分的な奉納の末に完成したものと思われまます。

谷台の傍を流れている高谷川は谷台堰ができるまでは、多古牛



② 見事な彫刻のある稲荷神社社殿

そうした農民である氏子の皆さんは、自分達の手で崩してしまつた結果、荒廃して、崖の様になっている鎮守様の丘を見る毎に、物体ないと考え、力を併せて築いたのがこの石段であると思ひます。

石に刻まれている年号の、宝曆から文化、となりますと、その間

尾村等との取水問題が起きる等のことが多く、時には、流水遮断や流水変更等の工事も行なわれたこともあったという話です。そして、当時の治水工事には、多くの土のうが使用された筈です、多分、この神社の建つていた丘の土も、またその土のうに用いられたであろうことは当然だったといえます。

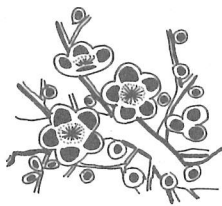
いわば、当時の農民は、鎮守様の山土のお陰を頂戴した訳です。

の約五十年にわたつて、子から孫へと引継いで奉納を続けた谷台の氏子の皆さんの心は、石段の中や積石の大きさも異なつたまま蓄むしている形にも、切々として滲み出る真心が感じられます。

写真1はその石段で、中央上端に少し明るく見えているのが神社の屋根で、向つて右側に見える竹垣は民家の裏庭に接しています。両側から覆い被る様に見える樹木

の向つて右側は民家の森です。石段はすっかり苔むして、その上に落葉が積つていましたが、積石の形や、段の水平も平等でないのは、僅かの職人を先達に、氏子の皆さんが手伝つたり、或いは自分達の力で工築されたであろうこと等を考えると、何か昔の人の面影がこの枯葉に覆われた石段の間に浮んでくる様に思われまます。尚写真の2は稲荷神社々殿の調刻ですが、余り見事なので掲載させていただきました。またこの石段の中腹の休場には、延宝、(一六七三ー一六八一)宝曆(一七八九ー一八〇一)等の年号が刻まれた庚申塔や、地区老人クラブ建立という三峰神社石造りの社殿等も建っています。

(本稿取材に当り、氏子である谷台の鈴木 寛氏及萩原和 一郎氏の御協力を戴いたことを書添えます)(養護老人ホーム小沢所長寄稿)



町をきれいに

ごみ処理についてお願い

人間、誰しもが環境のよいきれいなところに住みたいのが人情です。私たちの生活は終戦後たいへん向上しましたが、その反面、家庭から放出されるごみの量は年々多くなつてきています。私達の住んでいる周囲を見廻してみても森林・道路・河川など場所を選ばずごみが投げすてられ、生活環境を著しく阻害しています。

町では山武郡環境衛生組合(五か町村組合立)に加入し、ごみ処理事業に当たっていますが、これとても処理能力に限界があり、処理場増設となると、莫大な財源を投

じなければならず、また、場所を選定するにしても、いろいろな困難性が考えられます。そこで皆さんにお願いしたいことは、家庭で燃えるごみは安全な場所ですと、あるいは土地のある方でしたら穴を掘り埋めるとか、可能なかぎり自家処理していただき、ごみの放出を少くしていただきたいと思います。どうしても自家処理できない方は是非ごみ処理の申し込みをしていただくようお願いいたします。なかには「収集してもらおうと金がかかるからと申し込みをせず、夜になってから河

建設のあゆみ

12月~1月

着工及び工事中の事業

①道路舗装工事

中台区内 338.5m

鳥喰沼区内 380.0m

②道路舗装補修工事

姥山・栗山・北清水新青 242.1m

③道路排水整備工事

東町地先 269.6m

④建築工事

横芝小学校増築 460.4m²

川に投げすてる者がいる。」といった苦情が持込まれています。町もごみ処理方法については、なお一層の努力を惜しまない考えていますので、皆様方にも町の事情を理解していただき、「きれいな住みよい町」とするため、なお一層のご協力をお願いします。

ごみ処理申込みの方法

役場福祉保健課の窓口でごみ処理申込書により加入手続きをして下さい。

○処理料金(一カ月)

一般家庭(一人~五人まで)六〇〇円、六~十人まで六五〇円、一〇人以上七〇〇円)

○特別料金、七〇〇円(旅館、料理飲食店、特殊商工業者、病院その他の施設)

○ごみ収集日、大総、横芝地区は月曜、木曜日、上塚地区は火曜金曜日に収集いたします。

所得・事業

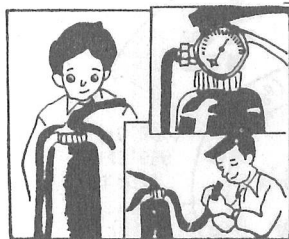
住民税の

共同説明会の開催

正しい申告をしていただくために申告書の書きかたなどについて次の日程で三税の共同説明会を開催します。横芝町では二月十七日午後一時から午後四時まで中央公民館で行いますのでおいて下さるようお願いいたします。

こんな点検・整備が必要です

消火器は定期的な点検・整備が必要です。五年後の精密な検査で異状がなければ、さらに有効です。



外観点検

消火器の設置の状況、外面から観察できる次の項目を点検をいいます。3か月に1回以上実施して下さい。
①外観に变形や損傷などがないか
②安全装置に異状はないか
③ホースなどにつまりや損傷などがないか
④ゲージの針が正しく指しているか
⑤そのほか、いたずらなどされていないか

悪質訪問販売

悪質訪問販売については、①消防署から来ました。②防災担当者です。③法律がわかり家庭にも消火器をおかないと罰せられることになった。④町会で買うことを決めた。ないのはお宅だけだと口実を例示し、不審に思える場合は、消防署、警察に連絡を呼びかけ、消火器は信頼できるものを求めるようにしましょう。



横芝句会十二月例会

水仙や苔乾き反る祖父の碑	土屋栗水
木枯や夕べ灯ともる酒を酌む	石川奇水
木枯の首の中なる救急車	土屋栗舟
初空やまた一年の老いの坂	若梅あやめ
矩踰えぬ年となりけり初み空	原 ひさし
木枯や女の靴尖とがってる	三枝句城
水仙を活けて和服に着替えけり	鈴木南知
木枯の続きで長き夜となりぬ	八角登志子
水仙がいつぱい増えてどれも花	木下孝子
初空や月を残して明けにけり	戸部すみ江
住みつきし鳩飛び立つや初み空	新年例会
日時 一月十三日午後一時	
兼題 初句会	枯柳

木下石果子

安井ゆづる

宇津木吐句志

伊藤保人